

前永田を良くする会

- 組織の活動面積：1,799a
- 組織の構成員：約 48 名
- 活動内容：草刈り、泥上げ、植栽活動、補修工事など

【組織の紹介】

「前永田を良くする会」は、東西の市道沿いに数十戸の住戸がれんたんした地域の活動組織です。地区の高齢化が進んでいるものの地域の共有資源である農地、農道、水路などの保全活動や、遊休農地を取込んだ農村の景観形成、生活環境保全の取組みを地域住民に協力を願い共に活動・交流が図られている。

【写真】

植栽活動



泥上げ



会議の様子



草刈り



前永田を良くする会 紹介文

- ・ここ十数年来から地区の高齢化が進んでおり、草刈り作業などへの参加者の減少は否めない。

この為、作業日の設定については土、日を基本にして残作業は少数者での後日の対応としている。

その対策では、施設の長寿命化で、農道のコンクリート舗装化を進めることで草刈り作業は少なくなりつつあり、今後も推し進めていきます。

- ・水路の泥上げ作業では三面張りの長所もあり、共同活動での部分補修や水路底のコンクリート化などで効果的な水路構成をしていきたい。

一方で限られた水路に生息する生き物のため、公民館脇の水路では、素掘り底を維持し、水草の適正な継続管理で、メダカ、ドジョウ、ゴリ、タナゴ、カニ、トンボ・ヤゴなどの生態系保全活動を行っていく。

- ・ジャンボタニシの対策では繰り返し駆除の関係か、幾分生息数の減少も見られているように見える。

- ・本事業による共同活動では、地域住民との交流も生まれ、他の行事などへの呼びかけにも効果が表れている。

- ・遊休農地を利用した花畑の植栽では、地域に明るい景観を保持しており、今後も花苗の選択工夫で継続していきたい。